

論文審査の要旨
Summary of Dissertation Review

博士の専攻分野の名称 Degree	博 士 (学術)	氏名 Author	HE BING (何 兵)
学位授与の要件	学位規則第 4 条第①・2 項該当		
論文題目 Title of Dissertation Essays on Transportation and Trade Policies			
論文審査担当者 Dissertation Committee Member			
主 査 Committee Chair	広島大学大学院国際協力研究科 教授	吉田雄一郎	印 Seal
審査委員 Committee	広島大学大学院国際協力研究科 教授	金子慎治	
審査委員 Committee	広島大学大学院国際協力研究科 教授	柿中 真	
審査委員 Committee	広島大学大学院国際協力研究科 准教授	中矢礼美	
審査委員 Committee	神戸大学大学院国際協力研究科 准教授	伊藤高弘	
〔論文審査の要旨〕 Summary of Dissertation Review			
<p>He Bing 氏に対し、論文の内容及び本人の学識等について審査を行った。審査委員会は IDEC 大会議室において、履修生及び審査委員が出席し開催された。履修生から博士審査論文の内容及び関連する研究成果に関して、英語で発表がなされた。研究内容は「Essays on Transportation and Trade Policies」というタイトルでまとめられている。</p> <p>審査の結果、論文の内容としては地域課題に新たな解決策を提案し、先見性、創造性に優れ、かつ社会的貢献をなすものであることが確認されるとともに、平和、多文化共生について、深い学識と高い倫理性に基づく多角的視野を有していることが確認された。</p> <p>この研究は、市場競争が交通サービスの質に与えた影響の実証的分析と、国際貿易の自由化が地域間所得格差に与える影響についての理論分析からなる。前者は 1987 年の国鉄民営化に際して、新幹線と在来線が独占となった地域と複占となった地域をそれぞれ対照群と処置群とすることで、競争の因果効果を識別するというものである。これにより、新幹線によるトリップの所要時間が独占地域では 10%ほど長くなる、という結果が得られた。また、後者については、グローバリゼーションのもとでの貿易自由化を叙述する成長モデルを用いた研究である。結果からは、製造業がサービス価格指数と支出を収束させるため、グローバリゼーションの影響が、サービス部門における地域間知識の流出から地域内知識の流出を差し引いた差によって、プラス、マイナス、またはゼロになる可能性があることを示した。</p> <p>審査委員から出題された質問に対して適切に応答し、教育の効果が見られた。また、学術誌への論文掲載（2 報）及び国際学会での発表（1 件）は、本プログラムの修了要件を満たしている。</p> <p>以上、審査の結果、本論文の著者は博士（学術）の学位を授与される十分な資格があるものと認められる。</p>			